

ユーザーズマニュアル

A-net対応 PCIマスタ モジュラ (3.3V,5V併用) PCINZ20-0

安全にお使いいただく為に

本製品を安全かつ正しく使用していただく為に、お使いになる前に本書をお読みいただき、十分に理解して いただくようお願い申し上げます。

安全にお使いいただく為に

[安全上の記号と表示]

本書では、本製品を安全に使用していただく為に、注意事項を次のような表示と記号で示しています。 これらは、安全に関する重大な内容を記載しておりますので、よくお読みの上、必ずお守りください。



誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負う可能性が想定される 場合を示します。



誤った取扱いをすると、傷害や軽傷を負う可能性及び物的損害の 発生が想定される場合を示します。

(なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な事故に結 びつく場合もありますので、必ずお守りください。)



- 本製品をご使用になられる前に必ず本書をよくお読みいただいた上で、ご使用ください。
- 本製品の設置や接続は、電気的知識のある技術者が行ってください。設置や交換作業の前には必ず本 製品の電源をお切りください。
- 本製品は本書に定められた仕様や条件の範囲内でご使用ください。
- 異常が発生した場合は、直ちに電源を切り、原因を取除いた上で、再度電源を投入してください。
- 故障や通信異常が発生した場合に備えて、お客様でフェールセーフ対策を施してください。
- 本製品は原子力及び放射線関連機器、鉄道施設、航空機器、船舶機器、航空施設、医療機器などの人 身に直接関わるような状況下で使用される事を目的として設計、製造されたものではありません。人 身に直接関わる安全性を要求されるシステムに適用する場合には、お客様の責任において、本製品以 外の機器・装置をもって人身に対する安全性を確保するシステムの構築をしてください。



- 本製品の導電部分には直接触らないでください。製品の誤動作、故障の原因になります。
- 本製品を可燃性ガスのあるところでは使用しないでください。爆発の恐れがあります。
- 制御線や通信ケーブルは動力線、高圧線と一緒に配線しないでください。10cm以上を目安として離して配線してください。
- 本製品内に切粉や金属片等の異物が入らないようにしてください。
- 本製品は分解、修理、改造を行なわないでください。
- 氷結、結露、粉塵、腐食性ガスなどがある所、油、薬品などがかかる所では使用しないでください。製品の損傷、誤動作の原因となります。
- 入力端子には規定の電圧を入力してください。製品の損傷、誤動作の原因となります。
- 取付けネジは規定のトルクで締付けを行ってください。締付けがゆるいと本製品の脱落による破損や防 滴効果が得られない恐れがあります。締付けが強すぎると取付け部の破損の恐れがあります。



■ 表面に付着した汚れは、中性洗剤で柔らかい布などで軽く拭き取ってください。シンナー、アンモニア、 強酸・強アルカリの溶剤は決して使用しないでください。

目 次

第1章 概要	
1 — 1 概要 ······ 1 — · 1 — 2 A — n e t システム ····· 1 — ź 1 — 3 システム構成 ····· 1 — ź	2
1 一 4 システム機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ー 5	
第2章 セットアップ	
2-1 環境構築・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2 - 3 外観および各部の名称と説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 - 3	
2-3-1 外観図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-3 2-3-2 各部の名称と説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-4	
第3章 接続	
3 — 1 A — n e t 通信 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1
第4章 仕様	
4-1 一般仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
4-2 A-net通信仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
4 - 3 梱包内容······ 4 - 3 梱包内容····· 4 - 4 外形寸法図····· 4 - 3	
第5章 付録 第5章 付録	

付録2	通信路の接続					5 — 2
-----	--------	--	--	--	--	-------

第1章 概要

1-1 概要

このボードは、A-netシステムにおいてA-net対応ユニットとデータ通信を行う、PCIバス準拠のインタフェースボードです。 このボードは、パソコン本体のPCIバス拡張スロットに実装して使用します。

A-net対応PCIマスタ モジュラは、3.3V及び5Vに対応しており、A-net通信制御用にMKY40が1個搭載されています。

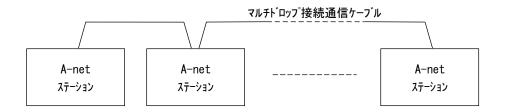
本書をよく読んで、プログラムの作成やユニットとの接続など、システムの構築を行ってください。また省配線ユニットを御使用になる前にA-Link/A-net テクニカルマニュアル(DC101021-*)を必ずお読みくださいますようお願いいたします。(尚、*は改訂記号です)ご入手方法は弊社ホームページ (http://www.algosystem.co.jp/download.html)よりダウンロードするかまたは、弊社営業窓口までお問い合わせください。

1-2 A-netシステム

A-netシステムは、A-netステーションをマルチドロップ方式で接続することにより、各ステーションからアクセス可能な1つの共有メモリ(グローバルメモリ: GM)を実現できるシステムです。

(1) マルチドロップ型通信で1つの共有メモリを実現

A-netシステムは、複数の<math>A-netステーションをマルチドロップ形式にて接続する事により、<math>A-netステーションからアクセス可能な1つの共有メモリを実現できます。



(2) リアルタイム分散制御 共有メモリの実現により、リアルタイム分散制御が可能になりました。

(3) 最長300mの通信距離

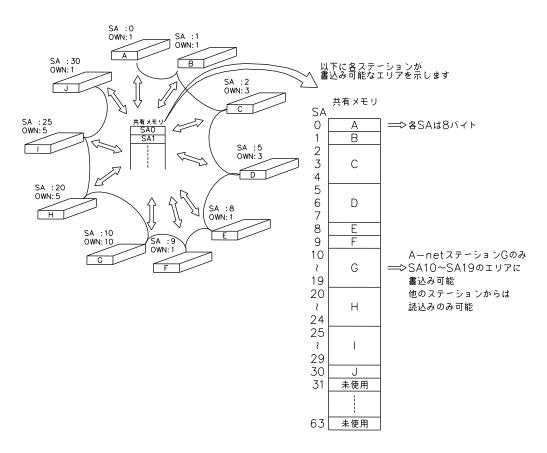
A-netシステム通信ケーブルの総延長

300m: 3Mbps時 200m: 6Mbps時 100m:12Mbps時

(4) 共有メモリ (GM) とステーションアドレス (SA) と占有ブロック数 (OWN)

A-netシステムでは1つの共有メモリを実現する為、A-netステーションを同一システム上で重複しない "ステーションアドレス" (SA) で識別します。A-netステーションでは共有メモリ内のSAから始まる8バイトを占有し、占有したエリアのみ書込みを行うことができ、他のA-netステーションからはこのエリアに書込むことができません。

各A-netステーションでは占有ブロック数(OWN)の変更により自己が占有するエリアを増やすことができます。占有ブロック数を1つ増やす毎に8バイトの占有エリアが増えます。以下に各ステーションの設定GMの割付け例を示します。



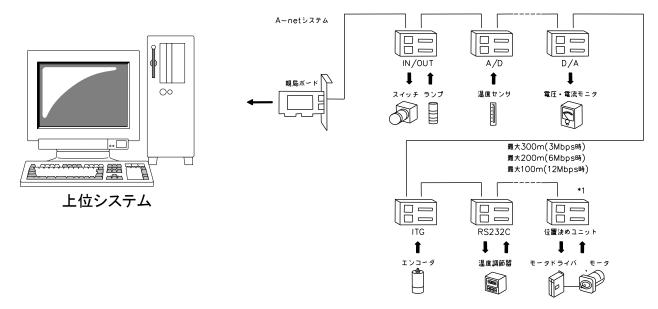
(5) メール機能

A-netシステムにはマルチドロップ接続されたステーション同士で1つの共有メモリを実現する機能の他にポイント・トゥ・ポイントのメール機能があります。

メール機能はA-netの共有メモリを実現する機能のバックグランドで動作します。その為、メール機能で転送されるデータは共有メモリには現れず、直接転送先ステーションのメール受信バッファへ転送されます。またこの時共有メモリの機能性は速度面、品質ともに全く影響を受けません。

1-3 システム構成

(1) A - n e t



*1 終端抵抗が必要です。

1-4 システム機能

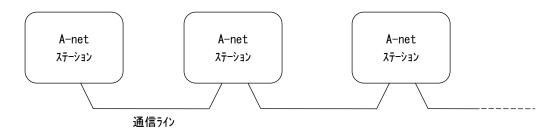
(1) A - n e t

A-netシステムは、信頼度 の高い省配線システムです。 = A-netシステムは、2線式 - 半二重通信をとっており、シンプルな構成で遠距離データ通信を実現します。

A一net通信ライン仕様

項目	仕様
通信方式	2 線式半二重通信
絶縁方式	パルストランス絶縁
通信速度	3Mbps/6Mbps/12Mbps
同期方式	ビット同期
誤り検出	CRC-16
通信距離	100m(12Mbps)/200m(6Mbps)/300m(3Mbps)
接続方式	マルチドロップ方式
インヒ゜ータンス	100 Ω

マルチドロップ方式



・サイクルタイム

A-ne t システムのサイクルタイムは、ステーション数(SA数)と通信速度の関係より算出できます。

A-netステーションサイクルタイム

ステーション数	12Mbps	6Mbps	3Mbps
2	102. 0 μ s	204. 0 μ s	408. 0 μ s
4	155. 0 μ s	310.0 <i>μ</i> s	620. 0 μ s
8	265. 0 μ s	530. 0 μ s	1.060 ms
16	501. 0 μ s	1. 002ms	2.004 ms
32	1.037ms	2. 074ms	4.148 ms
48	1.659ms	3. 317ms	6.634 ms
64	2.365ms	4. 730ms	9.460 ms

第2章 セットアップ

2-1 環境構築

環境構築の概略フローを下図に示します。

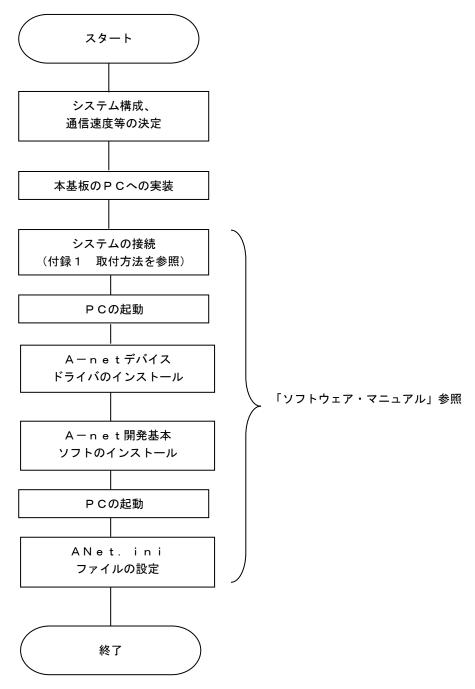


図2-1-1 環境構築の流れ

2-2 インストール

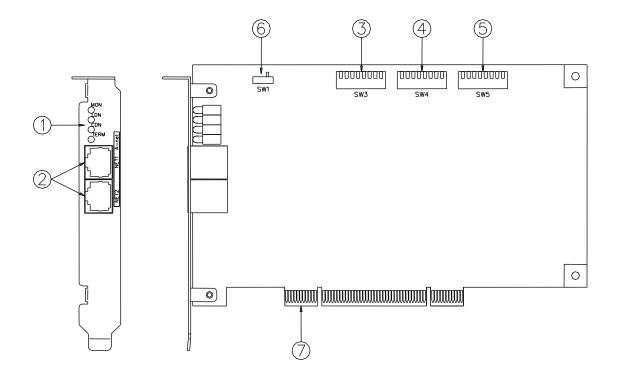
インストール方法に関しては、下表に示すマニュアルを参照してください。

表 2-2-1 セットアップマニュアル一覧

ト゛キュメント番号	ドキュメント名
75SSH0002E	A-net 基本設計マニュアル
78DLH0002F	A-net 開発基本ソフト インストールマニュアル
78DRH0007E	A-net PCI ボードデバイスドライバ Windows2000 インストールマニュアル
78DRH0008D	A-net PCI ボードデバイスドライバ Windows XP インストールマニュアル
78DRH0015A	A-net PCI ボードデバイスドライバ Windows XP Professional インストールマニュアル

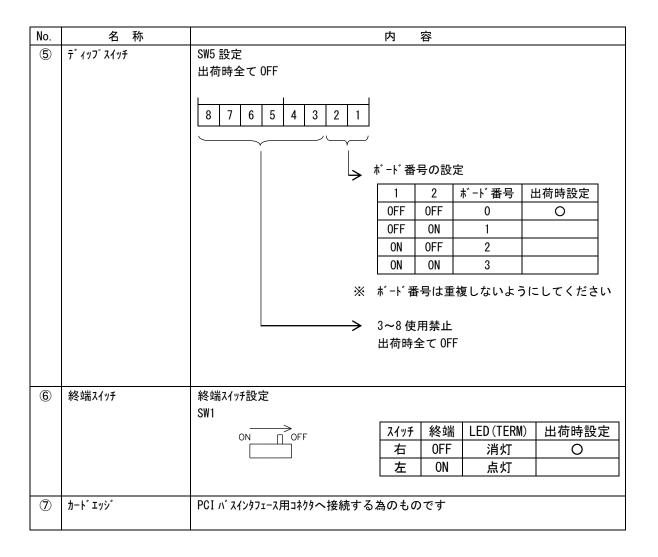
2-3 外観および各部の名称と説明

2-3-1 外観図



2-3-2 各部の名称と説明

No.	名 称			内	容		
1	ステータス LED	A-net ステータス LED					
		LED 名称	色		点归	灯条件	
		MON	緑	通信正常時	点灯		
		LDN	赤	通信異常が	発生し、通	値信パケット内 の	Dデータが破棄
				されると点			
		CDN	赤			トが離脱した	- 時点灯
		TERM	黄緑	終端抵抗 ON	時点灯		
2	通信コネクタ	A-net 通信⊐ネクタ					
2	週16→177	A-liet 通信J4/7			2 總式3	上 上工重通信	
				1		r一主巡旧 NC	
				2		NC	
			1番ピン	3	T	RD+	
			_	4	T	RD-	
				5		NC	
			8番ピン	6		NC	
				7		NC	
				8	SLD ((シールト゛)	
		適合コネクタ∶940-5	2D_26000	10_1100/71 ₌ П	_ L 告川 \		
		適合電線: AWG#2			- 「		
3	テ゛ィッフ゜スイッチ	SW3 設定	20 711147				
		出荷時全て OFF					
		l					
		8 7 6 5	4 3	2 1			
			. •				
				A-net	通信速度	の設定	
				1	2	通信速度	出荷時設定
				0FI	F OFF	12Mbps	0
				0FI	F ON	6Mbps	
				ON		3Mbps	
				ON	I ON	使用禁止	
				→ 3~8	使用禁止		
				出荷	時全て 0F	F	
4	゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠	SW4 設定					
	, 1,, 01,,	出荷時全て OFF					
		使用禁止					

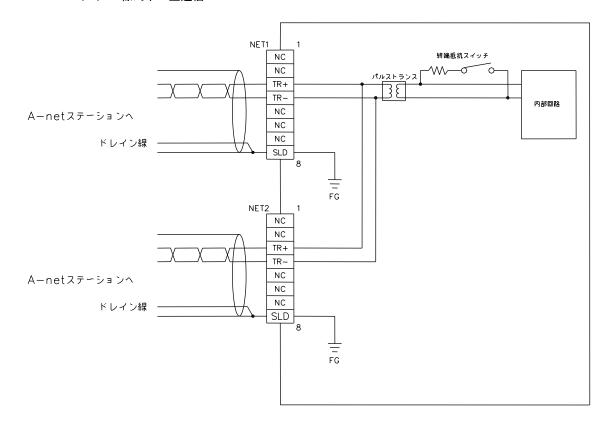


第3章 接続

本章では、本製品とA-net通信との接続を説明します。

3-1 A-net通信

(1) 2線式半二重通信



※ ケーブルの加工手順については「ALGO省配線シリーズ通信ケーブル加工手順書(72AG10001*)」を参照してください。(尚、*は改訂記号です) ご入手方法は弊社ホームページ(htty://www.Algosystem.co.jp/download.html)よりダウンロードするかまたは、弊社営業窓口までお問い合わせください。

第4章 仕様

4-1 一般仕様

(1)電気的仕様

電源	定格電圧	DC3. 3V あるいは 5V
	電圧許容範囲	DC3. 3V±5% DC5V±5%
	消費電力	2.3W 以下

(2)環境的仕様

物理的環境	使用周囲温度	0~55°C
	保存周囲温度	-25~70°C
	使用周囲湿度	30~90%RH(結露無きこと)
	保存周囲湿度	30~90%RH(結露無きこと)
	使用雰囲気	腐食性ガス無きこと
電気的条件	耐インパルスノイズ	/イズレベル 1kV _{p-p}
	耐静電気放電	接触放電 6.0kV

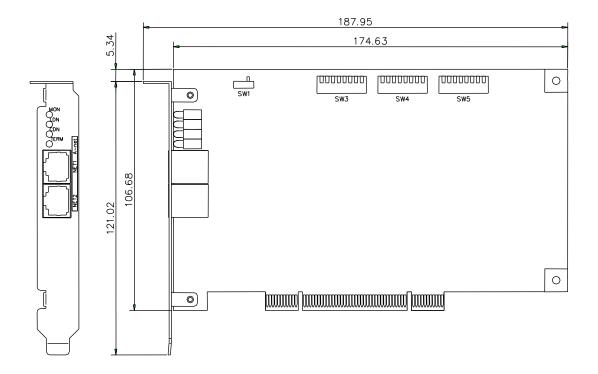
4-2 A-net通信仕様

通信方式	2 線式半二重通信 (RS-485 準拠)
絶縁方式	パルストランス絶縁
通信速度	3Mbps/6Mbps/12Mbps(推奨速度)
同期方式	ビット同期
誤り検出	CRC-16
通信距離	総延長 100m(12Mbps:推奨)/200m(6Mbps)/300m(3Mbps)
接続方式	マルチドロップ方式
インピーダンス	100 Ω
終端抵抗	SW1 を ON
外部インタフェース	モシ゛ュラコネクタ (RJ-45)

4-3 梱包内容

名 称	員 数	備考
本体	1 台	PCINZ20-0
取扱説明書	1 枚	

4-4 外形寸法図

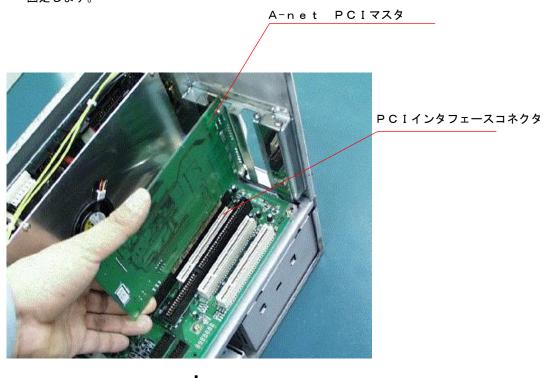


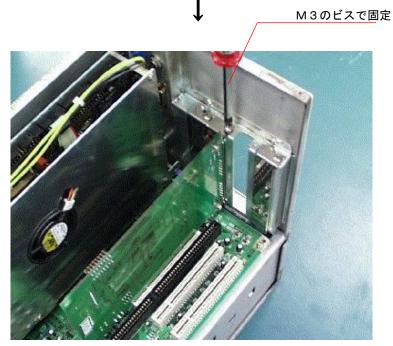
単位(mm)

第5章 付録

付録1 取付方法

下図のようにPCIカードエッジ部をPCIインタフェースコネクタへ差し込みM3のビスで固定します。

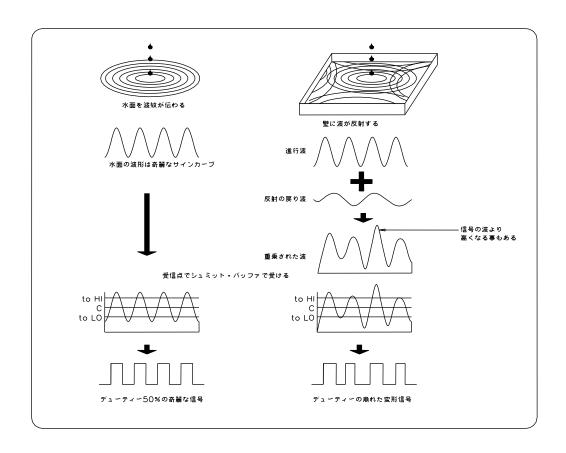




付録2 通信路の接続

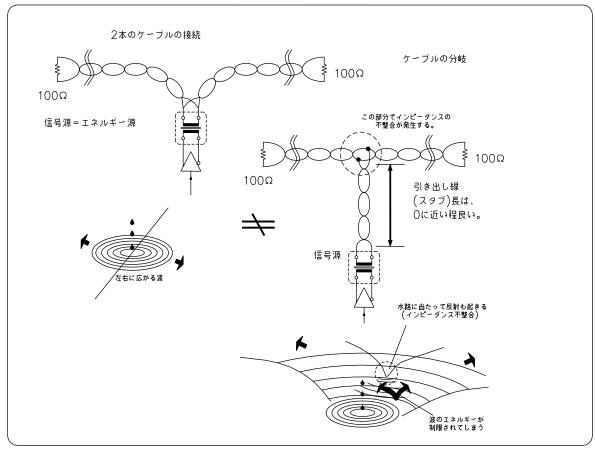
(1) ターミネーションの考察

通信ケーブルでデジタル信号の通信を行う時には、通常ターミネーション処理を必要とします。 これは、信号源から発した信号を原型に、忠実に届ける目的のために必要となります。デジタル信号の 伝搬メカニズムは、水面に波紋が伝わる場合によく似ています。波が障害物に当たると反射を起こし戻 りの波が生じます。永遠に続く水面であれば反射は起こりません。



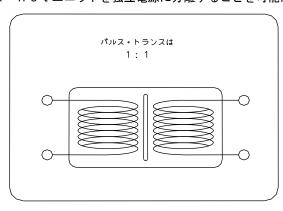
(2)ケーブルの分岐と接続の関係

信号源に2本のケーブルをつなげる場合と、ケーブルそのものが分岐する場合は状況が異なります。 信号源に2本のケーブルが直接接続される場合は、波のエネルギーが独立した2つの水路に広がって行きますが、分岐の場合は、水路が狭まって2つに別れて行くことになりますので、供給されたエネルギーも2分されてしまいます。 (A-netシステムは、前者の方法をとっています)。どちらの場合もケーブル端には、ターミネーションを付けます。



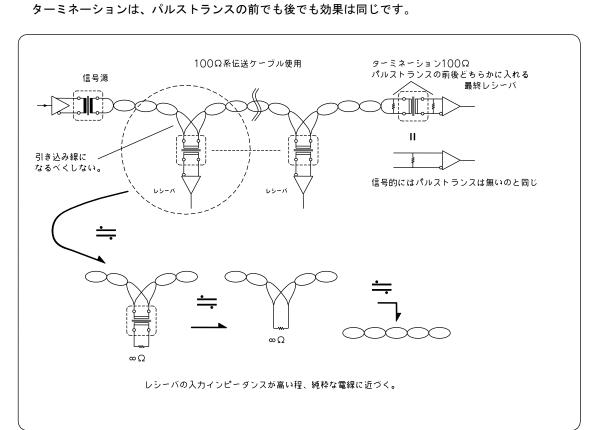
(3) パルストランスに付いて

A-netシステムではパルストランスを使用しています。<math>A-netシステムの扱う信号は、FSK(マンチェスタ)符号化されており(RZ信号とも言う)、6Mbpsの利用時には3MHzと 1.5MHz の周波数成分から構成されます。 パルストランスは、常に変化する信号であれば、信号成分のみを透過させる働きを持ちます。 よって、信号から回線を見ると、パルストランスは存在しないものとして考えることができます。 逆にパルストランスによって、DC成分(電源成分)は完全に絶縁されますので、A-net 2



(4)マルチドロップ接続

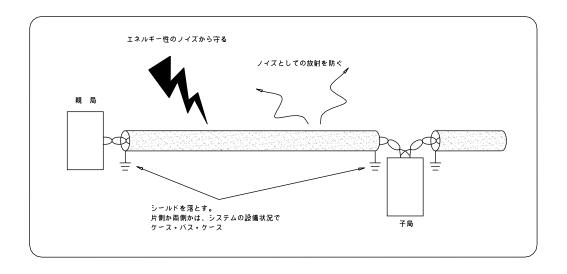
A-netシステムのPCIマスタに対しA-netユニットはマルチ・ドロップ接続になります。 途中にぶら下がるレシーバの入力インピーダンスは非常に高いので、高抵抗がパルストランスの後につ ながっている事に等価です。レシーバのインピーダンスが高いほど、無限に大きな抵抗を接続している 事に近まり、つまりはケーブルに何もつながっていないのと同じ状況に見立てられます。



(5)通信ケーブルの選択

A-netシステムに用いるケーブルは、通信ケーブルが良好です。 分布容量が小さく、信号の減衰が少ない物です。 通信距離(ケーブルの総延長)が比較的短い(数10m程度)場合には、神経質になる必要はありませんが、ケーブル長が長くなると信号の減衰が効いてきます。 当社では、イーサネットLAN用の10BASE-T/カテゴリー3以上の一括シールドを推奨しています。

シールドは通信の目的には本来必要ありませんが、外来からのエネルギー性ノイズ(静電気による放電ノイズなど)から、通信路パーツの破壊を防ぐ効果があります。 また、通信路から外へ放射される信号ノイズを出さない (A-netシステムがノイズの加害者にならない)効果も期待できます。FA分野や周辺環境整備に神経を使う分野では、極力シールドケーブルを利用し、グランド処理をしっかり行う様にしてください。



このユーザーズマニュアルについて

- (1)本書の内容の一部又は全部を当社からの事前の承諾を得ることなく、無断で複写、複製、掲載することは固くお断りします。
- (2)本書の内容に関しては、製品改良の為、お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください。
- (3)本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気付きのことがございましたらお手数ですが巻末記載の弊社もしくは、営業所までご連絡ください。その際、巻末記載の書籍番号も併せてお知らせください。

7 2 P C 3 0 0 0 1 C 7 2 P C 3 0 0 0 1 A 2020年 11月 第3版 2009年 2月 初版

✓1 □ 株式会社アルゴシステム

本社

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾656番地

TEL (072) 362-5067 FAX (072) 362-4856

ホームページ http://www.algosystem.co.jp/